

## 議 事 録

会議名	令和6年度第3回寒川町生活支援・介護予防サービス基盤整備推進会議		
開催日時	令和7年2月14日（金） 【書面会議のため、意見提出期日を記載】		
開催場所	【書面会議にて開催】		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	出席者：三澤委員、小西委員、江藤委員、右城委員、古谷委員、 稲葉委員、佐藤委員、山口委員、柴田委員（9名） 欠席者：－（0名） 傍聴者：－		
議 題	1. 議事録承認委員について 2. 生活支援コーディネーター活動報告 3. 生活支援・介護予防サービスについて （シニア世代必見！ワンストップ情報紙（案）） 4. 生活支援・介護予防サービスについて （身寄りのない高齢者の安心サポート（案））		
決定事項	・議事録承認委員の決定方法は、委員名簿の記載順とする。		
公開又は非公開の別	公開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	書面会議のため、提出された意見を記載。 1. 議事録承認委員について 反対意見等なし 2. 生活支援コーディネーター活動報告 別紙参照 3. 生活支援・介護予防サービスについて （シニア世代必見！ワンストップ情報紙（案）） 別紙参照 4. 生活支援・介護予防サービスについて （身寄りのない高齢者の安心サポート（案）） 別紙参照		
配付資料	資料1 寒川町生活支援コーディネーター活動報告 資料2 シニア世代必見！ワンストップ情報紙（案） 資料3 身寄りのない高齢者の安心サポート（案）		
議事録承認委員及び議事録確定年月日	佐藤 敬、山口 幸子（令和7年3月14日確定）		

## 令和6年度第3回寒川町生活支援・介護予防サービス基盤整備推進会議（書面会議）の議事に対するご意見一覧

## ○生活支援コーディネーター活動報告について

※原則、原文通り掲載しています。

No.	ご意見
1	社協事業における生活支援コーディネーター活動が広範囲に行われており、とても良いと思います。自治会毎であり、ここに表れていない活動の無い自治会や老人クラブのない自治会もあるので、落ちの無いよう動機づけが必要だと思います。地域での様々な活動も活発で大変良いと思います。社会福祉法人連携もますます広げて下さい。
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な取り組みについての報告を頂き地域での動きを知ることが出来た。</li> <li>・活動内容の中で行われた内容と参加者人数が記載されていると良いのではないか。</li> <li>・「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施、ポピュレーションアプローチ」の内容説明で町専門職は誰がかかわっているか？プログラムと実施、その内容、12団体はどの団体か、実施中とあるがどの様な状況か。</li> </ul>
3	<p>前回の資料を元に、今回の資料を比較しながら読ませて頂きました。</p> <p>各地域で着実に少しずつ活動が増えており、生活支援コーディネーターの役割の大きさを実感しました。</p> <p>私も、倉見「しゃべる一む」で、スタッフとして関わっていますが生活支援コーディネーターさんが、ほんの少しでも顔を見せて下さるだけで、「行政に支えられている」とも思え、心がほっとする。また、その場で適度なアドバイスがいただけたり、また疑問に思っていることも、その場で話すことができ、うれしいです。増々、高齢者社会になる取り組みとして、生活支援コーディネーターの役割は、大きいと思います。大変でしょうがこれからもよろしくお願いします。</p>
4	<p>地域の活動が活性化する働きを担っていると感じました。</p> <p>地域の皆さんの生活を豊かにする様々な活動は、災害時の要援護者の状態把握と支援につながることも、感じました。</p>

## ○生活支援・介護予防サービスについて（シニア世代必見！ワンストップ情報紙（案））

No.	ご意見
1	具体的に参加出来そうなところを表で示していて、良いと思います。案内図も細かく出来ていて、集まっている状況が目に見えます。高齢者のひきこもり防止が最も大切です。
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サポートブックは手元に有ると、知りたい内容が書かれているので個人が持っていることは大変良いと感じています。</li> <li>・ガイド掲載施設等の案内図ですが、高齢者が見て分かりやすい図にして行くには、シンプルに仕上げる必要があるのでは両サイドに書かれている施設のみの記載でいいのではと感じました。</li> <li>・内容についての問い合わせ先、発行元を入れることで確認出来、安心なのではないでしょうか。</li> </ul>
3	<p>「広報を見て、行ってみた」「参加した」など、民生委員として、高齢者の方々から、時折声を聞く。</p> <p>みなさん、高齢者になる自分の身の振り方について、それなりに考えられている様子が訪問していると見える。また時間的ゆとりがあるのか広報などには、よく目を通してもらえる様子。遅い、早い人それぞれ違うが、これからも情報として伝えていくことは、とても大事だと思います。よろしくお願いします。</p>
4	<p>主旨は理解できますし、作成は賛成です。</p> <p>既存の地図（町の関連機関、一部医療機関の名称や掲載ページの記載があり）に手書きで書き込んであり、読みにくいと思います。</p> <p>町全体の掲載のため詰め込んであり、分割して大きくして読みやすくするのはどうでしょうか。</p> <p>連絡取りやすくするために電話番号を掲載するのは参加者にとって敷居を下げますが、記載される方々の了解を得るのは難しくはないでしょうか。また、連絡先が変更の都度、更新版の発行になりますか。</p>

## ○生活支援・介護予防サービスについて（身寄りのない高齢者の安心サポート（案））

No.	ご意見
1	他市のような細かなサービスがあれば、町民は安心して高齢者も生活できると思う。ただサービスを行う人員構成や資金の問題もあるので、両方の調整が必要だと思います。
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身寄りがない高齢者の生活把握は難しいことと感じています。又、身寄りが有っても関係の難しい方も今は多いのではないのでしょうか。地域でささえ合うことの必要性は、ご本人が心掛けなければいけないだけに、「SOS」と声に出せるアプローチを考えて行きたいです。</li> <li>・参考資料とても良いです。今後のサービスに生かせると思いました。</li> </ul>

3	<p>(体験談より)</p> <p>この件につきましては、以前、私の地域の1人暮らしの男性が社協さん、包括さんに大変お世話になりました。</p> <p>御近所だったこともあり、度々訪問して下さっては、生活面、身体面などで支援していただけていたことが、手にとるようにわかりました。彼は、どんなにか嬉しく、また支えられ、旅立たれたのではないかと思います。これから増々増えるでしょうね。考えていかなければいけないと思いました。</p> <p>ただ、少し残念に思いましたことは、個人情報もあり、その後の様子などわからず終わりました。</p> <p>法の範囲での情報交換をしていただけること、切に感じました。</p>
4	<p>①「つながりがあれば大丈夫◎様々な情報を身近に！」について</p> <p>この作成意図ですが、よくわかりません。一か所の機関につながると、町の様々な関係機関全体に「情報共有シート（イメージ）」を持って個人情報が流れるイメージを持ってしまいます。</p> <p>②他市社会福祉協議会の参考資料を拝見して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシを見るとありがたい事業としました。</li> <li>・利用にあたり、他市のように生活保護世帯は対象外になりますか？また、低所得世帯、困窮世帯の利用料の減免はありますか。</li> <li>・類似事業（成年後見の法人後見 任意後見制度 金銭管理支援等）との住み分けと、それらとの違いや特徴を町民ご自身が判断ができるチャート等があると、その人ご自身が自分にあった事業・制度を選択しやすいので事業起こしと並行して準備いただきたいと思います。</li> <li>・この制度の継続利用については、本人の継続意思能力によるものか、金銭支払い能力なのか、どちらの点で判断するのか。</li> <li>・ご本人が認知症等でこの事業について利用の意思、判断能力が無くなったら成年後見につないで終了にするのか。</li> </ul>